



Contents

- 1 2025年度入学式
- 2 2024年度卒業式・学位記授与式
- 3 カリフォルニア大学リバーサイド校・ユニバーシティ・エクステンションとのパートナーシップ締結
- 4 歯学部協定校受け入れ
- 5 さくらサイエンスプログラム(不動産、保健医療学部)
- 6 浦安市学生防犯委員会V5
浦安警察署長から感謝状
- 7 明海スポーツ
- 8 2026年度入学試験日程一覧

2025年度 入学式

明海生としてのキャンパスライフがスタート

多くの保護者、来賓の方々、本学教職員に見守られる中、学部、大学院、別科の新生たちは中畠裕学長から入学許可を受け、明海大学の学生としての新たな一歩を踏み出した。

中畠学長は学長式辞で教育の原点である建学の精神について触れた後、「本学ではホスピタリティという言葉を大切にしています。社会性の根源であるホスピタリティ・マインドを持ち、豊かで多様な創造性を惜しみなく発揮できるような、夢や目標を持つ学生生活を明海大学で送ってください。大学での学びは教室の中での勉強だけではありません。大学生活での様々な経験から、合理性を身につけた考え方や行動を取ることができるようになるでしょう。学歌の一節にあるような『自らができる何か』を



力強い宣誓を述べた新生代表の齋藤さん

この明海大学でを見つけ出してください。大学を挙げてみなさんを支援します」と新生を激励した。

続いて、宮田淳理事からは「明海

大学で出会った先生方、友人たちと絆を深め、それぞれがめざす大きな目標を達成してください。卒業の日に、夢を叶え、大きく成長した姿でこの場で再会できることを楽しみに、新生全員の健闘を祈念しています」との言葉が贈られた。これに対し、新生を代表し、外国語学部中国語学科の齋藤亜衣さんから「学識人徳に優れた諸先生のもとで人格形成に精進し、健全明朗な学風の樹立に進んで努力いたします。そうしてやがては本学が建学の精神として掲げる広く国際未来社会に活躍し得る有為な人材にならんことを希うものです。皆様のご期待に添い、目標に向かってより実り多き学生生活を送ることをここに誓います」と力強く宣誓した。

明海大学 建学の精神

『社会性・創造性・合理性を身につけ、
広く国際未来社会で活躍し得る
有為な人材の育成をめざす』

- 社会性: 常に変化する社会の中で自ら課題を見つけ、解決する能力
- 創造性: 新たなモノや考え方を生み出し、前に進もうとする姿勢
- 合理性: 情報社会のなかで的確な判断基準を持ち、自分自身を確立する力

2024年度 卒業式・学位記授与式 夢に向かって旅立つ

3月14日、2024年度卒業式・学位記授与式が全学部・研究科を合わせて一斉に浦安キャンパスで挙行され、1,024人の卒業生および修了生がそれぞれの夢に向かって旅立った。宮田淳理事長、中畠裕学長、各学部長・研究科長、別科長、来賓として姉妹校である朝日大学の友克之学長、海外協定校であるアメリカ・アラバマ大学バーミングハム校のヨング・ゾーン・シュー教授らが列席。国歌斉唱に続き、学位記および修了証書が授与された。

学長式辞で中畠学長は「卒業まで物心両面で支えていただいた、ご家族とご関係者の皆様への感謝は忘れずに、新しい門出を迎えていただきたいと思います。皆さんが健康で、そして自らの夢に向けてたくましく生きていく姿を祈念しております」と述べた。

宮田理事長は挨拶で「皆さんには社会性・創造性・合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍するという、明海大学の建学の精神を胸に、新たな道を正々堂々と歩んでいただきたいと思います」と卒業生らを激励した。

さらに来賓祝辞の後、学業成績優秀者らに宮田賞および学長賞が

授与された。最後に、卒業生を代表して中国語学科の吉田春菜さんが、「この4年間、中国語の学びを通じて、国際未来社会を俯瞰する視点を得たように思えます。今後はこの4年間で学んだかけがえのない経験をもとに、国際未来社会で活躍し得る有為な人材となれるよう努力していく所存です。未熟な私たちを厳しくも愛情をもってご指導くださった先生方に改めてお礼申し上げます」と謝辞を述べた。



晴れ着姿で記念写真

2月12日、本学と浦安商工会議所の包括連携協定締結式を実施し、本学の宮田淳理事長と浦安商工会議所の熊川賢司会頭による挨拶の後、中畠裕学長から協定内容の説明を行い、協定書への署名・交換を行った。

本学と浦安商工会議所は、包括

浦安商工会議所と包括連携協定を締結

連携協定に基づき、地域社会と人材の育成、産業の活性化を目的とした様々な取り組みを計画しており、まず人材育成では、商工会議所が主催するセミナーを学生にも開放し、企業の課題や起業に対する意識を学ぶ機会を提供。起業経験者による講演や相談窓口も設け、卒業生も対象とする。学生のキャリア

支援では、商工会議所と地元企業が連携し、インターンシップ先の紹介や就職マッチングを行い、学生の地元就職を後押しするとともに、留学生への就職支援も実施する。さらに、企業の学び直し支援として、大学の教育資源を活用し、会員事業所向けに講演や講座の提供を行い、技術革新やビジネスモデルの変化に対応するスキル習得を支援する。地域産業の振興では、地域資源を活用した観光やイベント企画に学生が参加し、「浦安バル街」などで広報や運営補助を担うなど実践力が身につく取り組みも行う。今後は必要に応じて相互に連携し、地域と大学のさらなる発展に寄与していく。



左から中畠学長、宮田理事長、熊川会頭

カリフォルニア大学リバーサイド校 ユニバーシティ・エクステンション **パートナーシップ締結**

本学ホスピタリティ・ツーリズム学部(以下、HT学部)は、アメリカ合衆国カリフォルニア大学リバーサイド校・ユニバーシティ・エクステンション(以下、UCR Extension)が提供するプログラムに、HT学部内で選考された学生(2025年度以降入学、観光専攻・経営情報専攻)が参加することで合意に至った。

このプログラムは約10カ月に及ぶ特別留学で、選考された学生はまずUCR Extensionで10週間の英語集中コースに参加し、その後UCR Extensionで2週間のホスピタリティ・

観光マネジメント入門科目を履修する。その後フロリダに移動し、ウォルト・ディズニー・ワールド®・リゾートで約半年に及ぶ有給での実習を行い、実習期間中にもディズニー国際プログラムが提供する対面のコースやUCR Extensionが提供するオンラインのコースを受けられるため、英語力を向上させながら国際的なホスピタリティのスキルを学び、習得することができる。すべてのコースと有給実習を修了した学生にはUCR Extensionより修了証も授与される。また、修了した

コースや実習に対しては本学で単位が認定され、休学することなく大学を4年間で卒業することが可能。HT学部ではこの他にもユニークな海外研修プログラムを多数提供している。



歯科医師国家試験結果 歯科衛生士国家試験結果 **高い合格率を達成**

3月に行われた第34回歯科衛生士国家試験の結果、受験した保健医療学部生71人全員が見事合格、合格率100%を達成した。保健医療学部は体系的な学びを通し、幅広い知識と技術を身につけた優れた歯科衛生士の育成をめざし、2019年に開設。2023年卒業の第1期生から引き続いて全国平均を上回る、高い歯科衛生士国家試験合格率を残している。卒業生

は学士を有する歯科衛生士として、大学病院や歯科医療機器メーカーなど、歯科医院だけではない幅広い進路を実現し、4年制大学ならではの進路の多様性を証明している。

また、1月に第118回歯科医師国家試験が実施され、3月に合格者が厚生労働省から発表された。歯学部の新卒者80人が受験し、67人が合格。83.8%と高い合格率を残した。

本学は、今後も歯科医師国家試験の合格に向けてきめ細かい指導を行うとともに、臨床に強く国際社会で活躍できる歯科医師を養成する。

第34回歯科衛生士国家試験 合格率

100% (新卒者)

第118回歯科医師国家試験 合格率

83.8% (新卒者)

2月25日、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が行う国際青少年サイエンス交流事業「さくらサイエンスプログラム」(※)の一環として、本学の海外協定校である南アフリカ



付属病院を見学するUWCの学生ら

歯学部 国際交流 **ウェスタンケープ大学が来学**

共和国・ウェスタンケープ大学(以下、UWC)の研修生7人と教職員2人が来日し、坂戸キャンパスを訪れた。

一行は、坂英樹歯学部長らと日本の歯科医療や本学の教育・研究、国際交流について意見を交わした後、付属病院を見学した。教職員と学生が積極的に質問し、コミュニケーションを楽しむ姿が見られた。

今回の訪問を通じて、UWCとの学術交流がさらに深まり、今後の協力関係の発展が期待される。

(※)さくらサイエンスプログラム:国立研究開発法人科学技術振興機構が実施するプログラムで、新たな時代の社会を担う、世界の優れた人材を日本に短期間招き、日本の最先端な科学技術や文化に触れる機会を提供する事業。

歯学部
交換研修

アメリカの協定校から研修生が来学

歯学部では、建学の精神に基づき国際未来社会で活躍し得る歯科医師を育成するため、海外協定校との相互交流に力を入れている。中でも交換研修プログラムは大きな特色のひとつ。学生が在学中から諸外国の歯科医療の現状を学ぶことができる海外研修制度を設けるとともに、研修に参加した学生が海外から研修生を迎え入れることで、継続的かつ相互的な交流が実現できるプログラムとなっている。

3月にはアメリカの協定校3校から研修生を受け入れ、交流を図った。

研修生らは付属病院の見学や本学

教員による講義を通じて、日本の歯科医療の現状への理解を深めた。期間

中は、昨年夏から秋にかけて各大学で行われた研修に参加した本学学生が世話役を務め、

学生同士の交流も活発に行われるなど、実りある研修となった。



ロボットシミュレーションシステムを体験するアラバマ大学バーミングハム校(写真左)とカリフォルニア大学ロサンゼルス校(写真右)の研修生たち

国名	大学名	日程	人数
アメリカ	テキサス大学サンアントニオ校	3/2~5	研修生10人、インストラクター 2人
	アラバマ大学バーミングハム校	3/13~17	研修生10人、インストラクター 2人
	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	3/21~25	研修生10人、インストラクター 2人

国内集中
英語研修

楽しみながら英語力アップ

1月28日から2月13日までの平日10日間、浦安キャンパスにて「2024年度国内集中英語研修」を実施した。期間中は英語のみでのコミュニケーションを基本としており、ネイティブ教員によるアクティブ・ラーニング形式の授業を通じてグループワークやプレゼンテーションなどの実践的な活動を展開し、英語で考え、伝える力を集中的に養うことを目的としている。

今回は英米語学科以外の学科からの参加も多く、全体的に参加者の意識の高さを感じられた。最終日には、学生が自らのテーマについて英語でプレゼンテーションを行い、堂々とした発表に大きな成長が見られた。参加した学生からは「英語を話すことが楽しくなった」「実際に英語を使う経験が自信になった」との

声が寄せられ、多言語コミュニケーションセンターのパトリツィア・ハヤシ教授は「この経験を今後の学びに活かしてほしい」と語った。



プレゼンテーションの様子

学生たちの学びや日常の更なる充実を目的として行われた浦安キャンパス講義棟5階の改修工事が終了し、新たな学修環境へリニューアルした。

各教室の壁はガラス張りになり、入り口にはデジタルサイネージがつく

充実したキャンパスへリニューアル

など、スタイリッシュで開かれた空間へと生まれ変わった。学生からは、「最新の講義室で学べるのが楽しみ」と

いった新たな環境への期待感が語られた。他にも、外国語学部の授業で使用される同時通訳室や学生ホールもリニューアルした。学生ホールに

は、オンライン面接などに便利な個室型の学修ブースが設置されている。空調や電源設備も充実し、学生が集中して学業や就職活動に取り組める環境が整えられた。学修ブースは学生からも好評で、早速、多くの学生が利用し、学修に打ち込む姿が見受けられる。

明海大学では今後も進化を続け、先進的な教育や充実した環境を提供し学生の成長をサポートしていく。



ガラス張りの教室



個室型学修スペース

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が行う国際青少年サイエンス交流事業「さくらサイエンスプログラム」に採択され、12月に檀国大学校(韓国)から保健医療学部が6人の研修生を、1月にベトナム国立大学ホーチミン市人文科学大学から不動産学部が7人の研修生を受け入れた。

◎ 檀国大学校(韓国) ◎

「歯科衛生士の訪問口腔健康管理および多職種連携、摂食嚥下リハビリテーションプログラムの体験」をプログラムテーマに、学内実習として「摂食嚥下障害のスクリーニングテスト・口腔機能評価」「摂食嚥下障害に対する訓練」「摂食嚥下障害患者の食事介助」を実施。加えて、坂戸キャンパスでの歯学

さくらサイエンスプログラム
韓国・ベトナムから研修生受け入れ

部付属病院の見学および学外の歯科関連施設での見学を通して、超高齢化が進む日本における歯科衛生士の口腔健康管理に関する知識を深めた。



研修生の口腔機能評価を行う保健医療学部生

◎ ベトナム国立大学ホーチミン市 ◎
人文科学大学

日本の不動産市場の「持続可能なまちづくり」に配慮した都市と地方再生

の最先端技術」をプログラムテーマに、最先端の日本の都市、住宅、道路インフラの開発状況、日本の不動産関連資格制度、地方創生などについて講義のほか、東京駅周辺の開発状況などの見学を実施。双方の学生の意見交換会が多く実施され、日本とベトナム両国の不動産制度、市場状況のみではなく、文化、歴史を踏まえた深い交流の場となった。



東京駅見学を行う研修生一行

2025明海大学「大学と地域連携の未来」シンポジウム
「こどもまんなか社会」実現に向けた連携を考える

2025年2月8日、浦安キャンパスにて、2025明海大学「大学と地域連携の未来」シンポジウムを対面とオンラインのハイブリッド形式で開催した。今回は「こどもまんなか社会へ大学と地域がつなぐ未来の絆」をテーマに2024年度に実施した小中高等学校等への支援活動について、学生の発表を中心に紹介し、その成果と課題を地域の関係者と共有した。

まず、明海大学中畠裕学長と足立区教育委員会教育長の中村明慶様、浦

安市教育委員会教育長の船橋紀美江様の挨拶の後、基調講演では浦安とジュネーブをZoomで繋ぎ、国連子どもの権利委員である弁護士の大谷美紀子様、「『こども大綱』が目指す『こどもまんなか社会』の実現に向けて」と題して世界の広い視点から子どもに関する課題や現状等についてご説明いただいた。学生による教育支援活動の発表では、現場での取り組みや成果が

共有され、会場からも多くの質問や意見が寄せられた。続くパネルディスカッションでは、大学と地域が連携して子どもたちを支援する意義や今後の展望について活発な議論が行われ、シンポジウムは好評のうちに終了した。

本学は今後も地域社会との連携を深め、子どもたちの健やかな成長に貢献する教育活動を推進していく。



シンポジウムの様子

業界への理解を深め、未来への一歩を踏み出す 学内業界研究セミナーを開催

2025年2月5日・6日の2日間、浦安キャンパスにて3年生を対象とした「学内業



会場の様子

界研究セミナー」を開催した。本セミナーは、就職活動を本格的に始める学生に向けて、業界への理解を深める機会として毎年実施されており、体育館に設けられたブースでは、160社それぞれの企業から会社概要や仕事内容、採用情報などの説明が直接聞くことができる。

今年も多くの方が参加し、熱心にメモを取りながら各ブースをまわり、新たな

業界への関心を持つきっかけや、進路選択のヒントを得ていた。「普段接点のない業界について知ることができ視野が広がった」「企業の方と直接話せて不安が和らいだ」といった声も多く聞かれた。参加した学生たちは自分の未来について真剣に考え、次のステップに向けた大きな一歩となった。

本セミナーは、学生たちの就職活動にとって貴重な情報源となり、今後の進路選択に大いに役立つ機会となっている。

浦安市学生防犯委員会 V5 浦安警察署長から感謝状

2月4日、浦安市美浜公民館で実施された「令和6年度浦安警察署長感謝状贈呈式」において、浦安警察署長から浦安市学生防犯委員会V5



感謝状を受け取った中央委員会の橋本義晴さん

の功勞に対し、本学の学生に感謝状が授与された。

浦安市学生防犯委員会V5とは、本学をはじめとする市内の3大学と高校4校で組織される防犯委員会です。自転車盗難を防止することを活動の中心として、防犯キャンペーンや啓蒙活動を行っている。前年度に引き続き、今年度も新浦安駅構内や駅前広場、入船交差点で痴漢撲滅運動をはじめとする犯罪抑止活動や自転車の盗難防止、マナーの啓発活動など

に協力を行った。活動に参加し、感謝状を受け取った中央委員会の橋本義晴さん(日本語学科4年)は、「活動を評価いただき大変光栄です。今年度はサークルや委員会にも声を掛け、学生たちの中でこの活動を広げることができました。それぞれが浦安警察署、浦安市役所で働く地域の安全を守る方々の熱意に触れ、成長することが出来たと思います。2025年度も継続して活動していきます」と感想を話した。

◆◆ オープンキャンパス(3/23)開催報告 ◆◆

3月23日、春のオープンキャンパスが開催され、多くの高校生や保護者の方々が来場した。新学期スタート直前であることから、大学・学部選びに悩む学生に向けた「学部選びガイド」や、各学科の教育内容や魅力を紹介する「学科説明・学科別プログラム」など、これから本学を知る高校生に合わせた内容で実施した。また、今回は新プログラムとして「昔ばなし『桃太郎』で学ぼう問題解決力」を行い、グループワークやゲー

ムなどのアクティビティを楽しみながら、年内入試の面接で求められる「問題解決力」を身につけられるプログラムも盛り込んだ。参加した高校生からは「学部選びガイドでは分かりやすく学部の説明が聞け、明海大学の魅力を知ることができて良かったです。また、キャンパスツアーで学生スタッフの方が学内を歩きながら丁寧に分かりやすく大学のことを説明してくれたことも印象に残りました。また今度オープンキャンパスに参加

したいと思いました」といった感想も聞かれ、本学の多彩な魅力を体感できる一日となった。



英米語学科の学科別プログラムの様子

浦安キャンパス

オープンキャンパス10:00~14:30

要予約

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部／大学院 (応用言語学研究所・経済学研究所・不動産学研究所)

5月25日(日)、6月15日(日)、7月13日(日)、7月27日(日)、
8月2日(土)、8月17日(日)、8月31日(日)、10月5日(日)、
11月30日(日)、2026年3月22日(日)

※11月30日(日)はミニオープンキャンパスを開催

入試・進学相談会

要予約

11月2日(日)、11月3日(月・祝) ※学園祭「明海祭」同時開催

お問い合わせ／企画広報課 TEL 047-355-1101

坂戸キャンパス 歯学部

オープンキャンパス

要予約

5月25日(日)、6月15日(日)、7月20日(日)、8月24日(日)、9月21日(日)、
10月11日(土)、10月12日(日)、12月7日(日)、2026年3月22日(日)

※5月25日(日)、6月15日(日)および2026年3月22日(日)は、歯学部の紹介や個別相談を浦安キャンパスで開催します。

※10月11日(土)、12日(日)は学園祭「けやき祭」同時開催

地区入試相談会

10月18日(土) 東海地区(静岡)・11月15日(土) 近畿地区(大阪)

お問い合わせ／歯学部入試事務室 TEL 049-279-2852

各詳細は本学公式HPをご覧ください。

<https://www.meikai.ac.jp>

※内容が変更となる可能性がございます。



体育会空手道部

第6回明海大学空手道選手権大会の開催について

2月23日、浦安キャンパスにおいて、第6回明海大学空手道選手権大会を開催した。

本大会は本学体育会空手道部主催のもと、千葉県空手道連盟、浦安市空手道連盟などの協力を得て実施し、今回で6回目の開催となる。最初に体育会空手道部の椎名志津男監督から開会宣言があり、続いて中川仁体育会長が大学を代表して挨拶をした後、選手宣誓が行われ大会が開始された。

競技種目は男子個人組手、女子個人組手、男子団体組手、女子団体組手が行われ、本学空手道部に入部実績がある関東の高等学校を中心に14校から約100人を超える選手が会場



開会式の様子

し、大きな盛り上がりを見せた。

また、併せて開催された本学空手道部監督であり、現ナショナルチームのコーチ(フィジカル強化担当)である椎名志津男氏による身体操作講習が行われ、有意義な大会となった。



椎名監督による高校生への講習会

フリースタイルスクーター

経済学科2年本瀬湧麻さん 世界大会に挑戦!

次世代アーバンスポーツの一角として注目を集める「フリースタイルスクーター」界で活躍する、経済学部経済学科2年の本瀬湧麻選手。その卓越した技術と表現力で観客を魅了し続け、4月に行われたフリースタイルスクーター全日本選手権大会(日本代表選考会)で見事3位になり2025年世界大会出場の切符を掴んだ!



多くの技を大会で披露する本瀬選手

本瀬選手は2024年10月に中国(上海)で開催された「FISE WORLD SERIES 2024」の世界大会にも出場したが、上位に入ることはできなかった。その悔しさをバネに、2025年は世界上位へ挑戦する。

中学生時代に偶然にも動画サイト「YouTube」からフリースタイルスクーターを知り、日に日に競技の面白さに魅了され、YouTubeで見た技を真似て練習に励んだ。高校は、フィジー共和国の高校に3年間通い、思うように練習ができない環境ではあったが、このフリースタイルスクーターをもっと知ってもらいたいという気持ちから、フィジー共和国の方々に対して普及活動に力を入れたという。「将来、フィジー共和国の代表選手と肩を並べて戦いたい」と言っていた。

普段は、大学の授業が終わると地元浦安市内にあるスケートボード場で毎日練習を重ねているという。本瀬選手は「明海大学で出会った仲間たちに応援されて、ここまで成長できたと感じています。日本のフリースタイルスクーター界をさらに盛り上げる存在となり、自分のパフォーマンスでたくさんの人たちに競技のこと知ってもらいたいです」と語ってくれた。今後の彼の活躍から目が離せない。



全日本選手権大会で表彰台に!

経済学科4年
藤井駿さん・宮里晃弥さん

「第168回日本商工会議所(日商)簿記検定1級試験」に合格

「第168回日本商工会議所(日商)簿記検定1級試験」で経済学科4年の藤井駿さんおよび宮里晃弥さんが2025年1月に見事合格した。日商簿記検定1級は、公認会計士や税理士をめざす人の登竜門ともいわれており、合格率は10%程度と難関な資格試験になる。

宮里さん(沖縄県立コザ高等学校出身)は、「大学の授業を受けているうちに、会計の専門家になりたいという夢が見つかりました。それに向けて日商簿記検定1級は必ず必要だと思い、

毎日勉強に励んできました。辛いこともたくさんありましたが、仲間や後輩、サポートしてくれる先生方との出会いが明海大学にあり、合格へとつながったのだと思います」と語ってくれた。なお、宮里さんは「令和6年度(第74回)税理士試験 簿記論」にも合格している。

藤井さん(叡明高等学校出身)は、「会計の楽しさを知ったのは、明海大学に入ってからです。税務会計研究会というサークルにも所属し、色々な角度から会計を見ることを学び、今回

の日商簿記検定1級合格にもつながったと思います。資格取得だけが目的ではなく、この資格を活かせる仕事に就けるよう頑張っていきます」と語ってくれた。



宮里さん(左)と藤井さん(右)

2026年度入学試験日程一覧

■浦安キャンパス 外国語学部/経済学部/不動産学部/ホスピタリティ・ツーリズム学部/保健医療学部/大学院

入試区分名		出願期間	試験日	合格発表日
総合型選抜(AO)	A日程	9月 8日(月) ~ 9月17日(水)	9月28日(日)	11月 1日(土)
	B日程	10月27日(月) ~ 11月 5日(水)	11月16日(日)	11月20日(木)
	C日程	11月24日(月) ~ 12月 3日(水)	12月14日(日)	12月18日(木)
	D日程	2月23日(月) ~ 3月 3日(火)	3月14日(土)	3月17日(火)
総合型選抜(クリエイティブ入試)		10月 1日(水) ~ 10月10日(金)	10月26日(日)	11月 1日(土)
総合型選抜(なりたいじぶん入試)	A日程	9月22日(月) ~ 10月 1日(水)	10月12日(日)	11月 1日(土)
	B日程	10月27日(月) ~ 11月 5日(水)	11月16日(日)	11月20日(木)
総合型選抜(スポーツ・文化活動)	A日程	10月 1日(水) ~ 10月10日(金)	10月26日(日)	11月 1日(土)
	B日程	11月19日(水) ~ 11月28日(金)	12月14日(日)	12月18日(木)
	C日程	2月23日(月) ~ 3月 3日(火)	3月14日(土)	3月17日(火)
総合型選抜(企業推薦)	A日程	11月 1日(土) ~ 11月12日(水)	11月23日(日)	12月 1日(月)
	B日程	2月23日(月) ~ 3月 3日(火)	3月14日(土)	3月17日(火)
総合型選抜(社会人)	A日程	10月 9日(木) ~ 10月15日(水)	10月26日(日)	11月 1日(土)
	B日程	2月23日(月) ~ 3月 3日(火)	3月14日(土)	3月17日(火)
学校推薦型選抜	指定校		11月23日(日)	12月 1日(月)
	全国商業高等学校長協会			
	全国工業高等学校長協会			
	沖縄特別奨学生			
SDGs(高大連携入試)		統一	2月 3日(火)	2月10日(火)
一般選抜	A日程 全学科	1月 8日(木) ~ 1月19日(月)	2月 1日(日)	
			2月 2日(月)	
B日程 全学科	2月 7日(土) ~ 2月18日(水)	3月 1日(日)	3月 6日(金)	
	大学入学共通テスト利用選抜	A日程	1月 8日(木) ~ 1月19日(月)	1月17日(土)18日(日) (大学入学共通テスト)
B日程		2月 7日(土) ~ 2月18日(水)	3月 6日(金)	
C日程		2月23日(月) ~ 3月 3日(火)	3月17日(火)	
外国人留学生特別入学試験	A日程	10月 1日(水) ~ 10月10日(金)	11月 8日(土)	11月13日(木)
	B日程	1月31日(土) ~ 2月 9日(月)	3月2日(月)	3月 6日(金)
編入・転入・学士入学試験		10月 9日(木) ~ 10月15日(水)	10月26日(日)	11月 1日(土)
大学院	A日程	9月22日(月) ~ 9月26日(金)	10月18日(土)	10月24日(金)
	B日程・博士後期	1月19日(月) ~ 1月23日(金)	2月21日(土)	2月25日(水)

※ ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント専攻の大学入学共通テスト利用選抜は、別途面接があります。(面接日:A日程 2月2日(月)、B日程 3月1日(日)、C日程 3月14日(土))

※ 保健医療学部口腔保健学科の大学入学共通テスト利用選抜は、別途面接があります。

(面接日:A日程 2月2日(月)、B日程 3月1日(日)、C日程 3月14日(土))

※ 日程の変更があった場合は、本学公式ホームページでお知らせします。

※ 坂戸キャンパス(歯学部/大学院)の2026年度入学試験日程については、決定次第、本学公式ホームページで発表します。